

5. 競争的研究資金獲得状況

放射線分子疫学研究分野（原研疫学）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
サエンコ ウラジミール・准教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化B） Genome-wide gene-environmental interaction analysis of exposures to radiation and nitrates as modifiers of the risk for thyroid cancer in the Chernobyl region
サエンコ ウラジミール・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金 基盤研究(C) 放射線誘発甲状腺癌の発症リスクを高める遺伝的素因はあるのか？
サエンコ ウラジミール・准教授	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究助成 Gene-environment interactions in the internally irradiated patients with thyroid cancer from Chernobyl areas

放射線災害医療学研究分野（原研医療）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
光武範史・教授	日本学術振興会	代表	国際共同研究加速基金（国際共同研究強化B） チェルノブイリ放射線誘発甲状腺がんの遺伝子バンク設立と分子遺伝疫学国際共同研究
光武範史・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究（萌芽） 細胞腫によって放射線被ばく刻印は異なるのか？
光武範史・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 甲状腺癌オルガノイドを用いた放射線ヨウ素治療抵抗性機序の解明
光武範史・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 人はなぜ老い・病（やまい）になるのかー環境ストレス病態相関の理解
光武範史・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 ゲノム不安定性疾患群を中心とした超希少難治性疾患の原因究明・病態理解とマルチオミクス情報を活用した創薬基盤の構築・運営
鈴木啓司・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) scRNA-Seq解析による放射線誘発ゲノム不安定性のトランスクリプトーム解析
鈴木啓司・准教授	環境省	代表	放射線の健康影響に係る研究調査事業 ゲノム変異シグネチャー解析で紐解く低線量放射線の発がん寄与割合とメカニズム 若手研究項目 メチル化シグネチャー解析による放射線の発がん寄与割合評価
鈴木啓司・准教授	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究助成 組織反応を基軸とした放射線発がん初期イベントの解明
松瀬美智子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 甲状腺乳頭癌における放射線ヨウ素治療抵抗性メカニズムの解明

松瀬美智子・助教	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究助成 甲状腺乳頭癌の悪性度・予後を決定する分子マーカー及び、微小癌の手術適応を推定できる分子マーカーの検索
中山貴文・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 Senolytic drugを用いた新たな放射線発がん予防法の検討
中山貴文・助教	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究助成 Senolytic drugを用いた新たな放射線発がん予防法の検討
河村香寿美・特任研究員	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) LLPSから紐解くゲノム欠失のサイズ制御
河村香寿美・特任研究員	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究助成 放射線照射HAP1細胞におけるゲノム欠失とエピジェネティクス解析
ログノビッチ タチアナ・特任研究員	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	研究助成 CRISPR/Cas9-mediated promoter activity tagging for detection of thyroid cancer-specific oncogene activation in single cell

放射線生物・防護学研究分野（原研防護）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
横山須美・教授	量子科学技術研究開発機構	代表	令和5年度 原型炉研究開発共同研究 核融合中性子源の放射性物質の排出に伴う環境影響の研究
横山須美・教授	厚生労働省	分担	受託事業 原子爆弾の投下に伴う気象及び土壌に関する調査研究
横山須美・教授	環境省	分担	令和5年度 放射線健康管理・健康不安対策事業 放射線イングループ・リスクコミュニケーターの育成に向けた双方向リスクコミュニケーションゲームの開発と検証
横山須美・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B) 持続的な医療被ばく国民線量評価のためのデータ収集、線量評価法の構築
阿部 悠・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 特定部位へのDSB誘導系を用いた染色体転座優先機構の解明
阿部 悠・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 標的ゲノム編集/系統的ノックダウンによる染色体転座頻度を増加させる因子の探索
玉熊佑紀・助教	日本学術振興会	代表	個人の放射性物質の体内動態を反映する高精度全身計測手法の確立
玉熊佑紀・助教	日本学術振興会	分担	エトナ火山由来の火山噴出物の特徴と周辺住民の呼吸器疾患との関連性の解明
玉熊佑紀・助教	放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究開発拠点	代表	モンテカルロシミュレーションを用いた連続捕集型大気モニタの測定ジオメトリの最適化
玉熊佑紀・助教	公益財団法人 日本科学協会	代表	ローカルな気象場を紐解くための短寿命鉛放射性同位体の連続測定手法の開発

幹細胞生物学研究分野（原研幹細胞）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 組織幹細胞とミトコンドリア代謝の変化から 低線量放射線の生体影響を捉える
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) ストレス応答に学ぶ新たな臓器再生へのエピ ジェネティック制御アプローチ
李 桃生・教授	日本学術振興会	代表	特研奨励 癌幹細胞の老化回復におけるマイトファジー の役割
後藤信治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ミトコンドリアカルシウムに着目したがんへ の新たなアプローチ
川端 剛・助教	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) イモリの驚異的飢餓耐性と組織再生を支える オートファジーの制御機構の解明
浦田芳重・特任研究 員	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) がん放射線治療の耐性獲得における分子細胞 機構解明と克服戦略
YAN CHEN・研究機関 研究員	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 The role of mitophagy in radioresistance of cancers
YAN CHEN・研究機関 研究員	日本学術振興会	代表	若手研究 The potential role and mechanism of mitophagy in maintaining the biological characteristics of cancer stem cell
李 桃生・教授	長崎大学	代表	インパクト論文賞

人類遺伝学研究分野（原研遺伝）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 自己炎症疾患の発作の周期性や炎症の多様性 を規定する責任分子調節分子群の包括的同定 (代表：増本純也)
吉浦孝一郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 甲状腺濾胞性腫瘍の術前細胞診断を可能とす る53BP1発現型の定量解析 (代表：松田勝也)
吉浦孝一郎・教授	国立研究開発法人日本医療研究 開発機構	分担	難治性疾患研究事業 未診断疾患イニシアチブ (Initiative on Rare and Undiagnosed Disease(IRUD))：希少 未診断疾患に対する診断プログラムの開発に 関する研究 (代表：水澤英洋)
吉浦孝一郎・教授	国立研究開発法人日本医療研究 開発機構	分担	難治性疾患研究事業 構造異常・スプライシング異常・メチル化異 常の革新的検出系による未診断疾患患者の診 断率向上・診断早期特定とN-of-1創薬への導 出 (代表：小崎健次郎)

吉浦孝一郎・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患政策研究事業 患者との双方向的協調に基づく先天異常症候群の自然歴の収集とrecontact可能なシステムの構築 (代表：小崎健次郎)
木下 晃・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 骨系統疾患治療のゲームチェンジャー:ヒストン修飾を標的にした治療法の開発
三嶋博之・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 3次元顔貌情報による極めてまれな先天性形態異常症候群の診断補助の実現

血液内科学研究分野（原研内科）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宮崎泰司・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等施策研究事業（難治性疾患政策研究事業））特発性造血障害に関する調査研究（研究代表者：黒川峰夫）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）高齢者急性骨髄性白血病の化学療法が可能な症例に対して若年成人標準化学療法の近似用量を用いる第Ⅱ相臨床試験：JALSG-GML219試験（研究代表者：山内高広）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）PDX治療モデルを併用した治療抵抗性急性骨髄性白血病クローンの成立過程に生じる分子病態に基づく層別化システムの確立と標的治療薬開発に関する研究（研究代表者：清井 仁）
宮崎泰司・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）難治性がん（白血病等）の全ゲノム配列データおよび臨床情報等の収集と解析に関する研究：南谷泰仁）
加藤丈晴・助教	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）	分担	（革新的がん医療実用化研究事業）成人T細胞白血病/リンパ腫の治癒を目指したHTLV-1ウイルス標的樹状細胞ワクチン療法の確立：薬事承認を目的とした第Ⅱ相臨床試験（研究代表者：末廣陽子）
宮崎泰司・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（A） 骨髄不全症候群における胚細胞変異および体細胞変異の解明に基づく新規治療薬開発（研究代表者：牧島秀樹）
安東恒史・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 骨髄異形成症候群におけるKMT2Dの役割の解明とそれに基づいた新規治療法の開発
佐藤信也・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 原爆被爆者に見られるクローン性造血の解析
田口正剛・助教	新日本先進医療研究財団	代表	令和5年度（第9回）新日本先進医療研究財団研究補助金 HTLV-1キャリアに特徴的なクローン性造血の実態解明

腫瘍・診断病理学研究分野（原研病理）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中島正洋・教授	日本学術振興会	代表	基礎研究 (C) 甲状腺がんの組織構築のheterogeneityを考慮した予後不良形質の分子病理
松田勝也・准教授	日本学術振興会	代表	基礎研究 (C) 甲状腺濾胞性腫瘍の術前細胞診断を可能とする53BP1発現型の定量解析
Mussazhanova Zhanna・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 甲状腺がん未分化転化に至る形態学的構造の分子病理学的in situ解析
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基礎研究 (C) Colitic cancerの発症予測を可能とする腸管幹細胞のゲノム不安定性解析
中島正洋・教授	日本学術振興会	分担	基礎研究 (C) 乳癌における新規リンパ節転移診断キットの術前薬物療法症例への適応拡大
松田勝也・准教授	日本学術振興会	分担	基礎研究 (C) Colitic cancerの発症予測を可能とする腸管幹細胞のゲノム不安定性解析

アイソトープ診断治療学分野（原研放射）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
工藤 崇・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 患者フレンドリーな核医学検査のための情報技術利用の検証と開発
工藤 崇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 甲状腺癌オルガノイドを用いた放射性ヨウ素治療抵抗性機序の解明
工藤 崇・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 放射線教育のSTEAM化によるEBPM支援プログラムの開発

資料調査室（原研情報）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
横田賢一・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 長崎原爆の地形遮蔽による低線量被曝に関する疫学研究

生体材料保存室（原研試料室）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
黒濱大和・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 被膜のない甲状腺濾胞性病変の意義：結節内結節病変に着目した分子病理学的解析